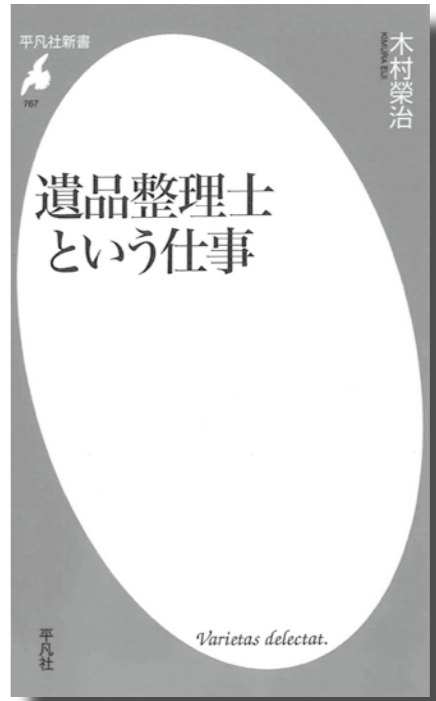


『遺品整理士という仕事』

の著者・木村榮治氏に訊く



平凡社新書、本体 760 円(税別)
3月15日から全国主要書店で発売

—— 一般社団法人「遺品整理士認定協会」を2011年に立ち上げ、理事長として遺品整理業界の発展に貢献されてきましたが、今回書籍を出版することになったきっかけは。

木村 しばらく前から「終活」がブームで「よく生きることは、よく死ぬことだ」との言葉も聴かれます。人生を自分が納得する形で終えたいという方が増える中で、人生最期のお引越である遺品整理について

本を出さないかと声を掛けていただきました。本の冒頭で触れましたが、そもそも私が協会の設立に動いたきっかけは、その前年に父が事故で急死したことでした。突然の出来事に私たち家族は心に穴が開いたような状態でしたが、父の遺品は片付けなければならぬ。そこで遺品整理を依頼したところ、業者さんの心ない言動にひどく傷つけられたのです。ただでさえ辛い切ない思いをしてい

る遺族に、さらに精神的な苦痛を与えてはいけません。そうした思いが協会設立の原動力となり、今回本を出版する動機ともなりました。

—— 遺品を不適正に処理する事例もあるなど業界のマイナス面にも触れていますが、適正に処理するだけではなく、遺族との接し方を含めた「心」こそが遺品整理業者にとって大事だと警鐘をならしていますね。

木村 私が最も言いたかったのは、処分を依頼された遺品を他人のゴミや不用品として扱うのではなく、自分の遺族の遺品と同様に扱ってもらいたいということです。真心を込めて作業をすること、それによって依頼者であるご遺族の辛い気持ちも和らぐでしょうから。

—— 遺品整理を依頼する消費者側だけでなく、現役の遺品整理業者にとっても勉強なる書籍ですね。

木村 遺品整理の需要は急激に伸びており、街の運送屋さんや便利屋さん、大手物流業者までが参入し、業者数は国内5千社に上るとも言われています。当協会の認知度もそれなりに上がってきましたが、きちんとした技術や法律的な知識を持たない業者さんが増えているのも事実です。未成熟な業界なので仕方ないところもあるでしょうが、胸が痛むような話も時々耳にします。だからこそ、遺品整理士の資格制度をもつ

と周知する必要があると思います。

—— 遺品整理士は現在のところ民間資格ですが、国の認定資格にする夢をお持ちのようですね。

木村 葬儀業界には葬祭ディレクターという国の認定資格がありますが、そうした資格にできないものか厚生労働省さんにご指導をいただいています。国の認定資格になれば遺品整理士がより広く周知されますし、資格者の自覚も変わってくる。実技試験を含めて合格基準も難しくなりますし、業界の質向上には非常に大きな効果があると思います。

—— 家族を亡くした際には、業者に頼むかどうかはさておき遺品を整理しなければならぬ。

木村 ご家族に万が一のことがあれば、遺品整理は必ず発生します。以前のように形見分けをすることも減りましたし、独り暮らしだった場合はご遺族だけで遺品を整理するのは大変です。心に余裕がある時に一読いただいていると、万が一の時に役立つのではないかと思います。

—— ご多忙中に貴重なお話をありがとうございました。さらなる活躍を期待しています。

(2月19日収録)

—— 良い遺品整理業者の見分け方とチェックポイントを11項目、さらに業者とのトラブル回避策として6項目を挙げていますが。

木村 電話をした後の返信が遅い、見積もりに来た際の服装や礼儀作法がだらしないと会社の姿勢が疑われますが、特に大事なものはきちんと見積もり書を作ってくれるかどうかです。大雑把な金額が書かれているだけだと、作業後に「何々を追加したのでこうなりました」と数倍の料金を請求されることがあります。本では30万円の見積もりに対し90万円を請求されたケースを紹介しています。項目ごとに料金を分けた見積もりがあれば、あるいはそうした見積もりを書いてくれる業者であればリスクを減らすことができます。

—— トラブル回避策にしても、実際にあった事例に基づいている。

木村 当協会にも遺品整理に関する苦情が寄せられますし、各地の消費者センターさんなどからも連絡があります。それらの情報を参考に紹介させていたいただきました。

—— 遺品整理士の資格制度を設けて丸4年、業界の質向上に務めて来られましたが、途半ばだと。



遺品整理士認定協会の理事長を務める木村榮治氏

一般社団法人 遺品整理士認定協会
千歳市柏台南 1-3-1 千歳アルカディア・プラザ 4 F
☎ 0123-42-0528 (受付時間: 平日 AM9:00 ~ PM6:00)
MAIL: info@is-mind.org URL: http://www.is-mind.org/